

きこえやことば、発達に不安のある  
子どもたちのための

# 通級指導教室

野々市市教育委員会

野々市市では、特別支援教育の充実をめざし、  
その一環として、平成19年度から菅原小学校に  
「LD/ADHD通級指導教室」が開設され、平  
成27年度に富陽小学校にも増設されました。

また、平成26年度から野々市小学校に「きこ  
えとことばの教室」が開設されています。

菅原小学校・LD/ADHDの子どもたちの指導・支援  
富陽小学校 『通級指導教室 みらい』

野々市小学校・きこえやことばに困っている  
子どもたちの指導・支援  
『きこえとことばの教室 もくせい』



『通級指導教室』って

どんな教室？



市内5つの小学校の通常の学級に在籍する児童の  
うち、きこえやことば、発達に不安のある子ども  
たちが、一人一人の状態やニーズに応じた指導を  
個別または小集団で受けることのできる教室です。

石川県では26校に設置されています。  
(平成26年3月現在)  
全国で急増している教育形態です。



- \*ふだんは在籍している学校で学習し、  
決められた時間に通級していただきます。
- \*子どもの実態に応じて、月1時間～  
週8時間の範囲で、指導を行います。
- \*他校からの通級は、交通事故等防止のため、  
保護者の方の送迎をお願いしております。
- \*保護者、在籍学級の担任、通級教室の担当者が  
連携・協働して、一人一人に応じた支援や  
指導をめざします。

◎きこえやことば、発達についてご心配がある方や一度参観して  
みたいという方も、ぜひ気軽にご相談に来てください。  
(担任の先生、または教育委員会を通してご連絡ください。)

## きこえやことばが心配

- 発音が気になる  
「サカナ」が「タカナ」「カラス」が「タラス」になったりする。声が鼻に抜ける。
- 話しにくそう  
「ぼ、ぼ、ぼく・・・」と、ことばの出だしを繰り返したり「あーのね、と音を伸ばしたり、つまって出にくかったりする。
- ことばの内容が、年齢に比べて幼い。
- 名前を呼ばれても、気がつかないことや聞きまちがいや聞き返しが多い。
- 補聴器を付けている。

など



## LD（学習障害）

- 本人は努力しているのに、「読み・書き」だけが、なかなか習得できなくて辛い。
- 筋道を立てて話したり作文を書いたりすることが難しい。
- 簡単な計算が暗算でできない。 など

## ADHD（注意欠陥多動性障害）

- 気が散りやすく、注意を払わなかったり不注意による間違いをしたりする。
- 出し抜けに答えたり、待ったりするのが苦手で、友だちとのトラブルが多い。
- じっとすることが苦手で、過度に喋る。 など

このようなことで困っている子どもたちに、一人一人の実態に応じて指導します。

- 話をするのが楽しいという気持ちを育てます。
- 音やことばを聴き取る力を伸ばします。
- 話を聞いたり、文章を読んで、理解する力を伸ばします。
- 話したり、書いたりする力を伸ばします。
- 正しい発音で話せるように練習します。
- のびのびと話せるようにします。
- 具体操作や視覚教材を使ったり、ICTを活用したりして「わかった」「できた」という体験を重視します。
- 子どもの得意なことを伸ばし、自信をつけます。
- ルールのあるゲームやものづくりなどの活動を通して、コミュニケーションの力や社会性を身につけます。
- 楽しい活動の中で協力し合う気持ちや約束を守る態度を育てます。
- ◆ 保護者の方と、子どもへのより良い接し方について相談します。
- ◆ 担任の先生と、学級での配慮などについて相談します。
- ◆ 必要に応じて、医療機関、その他の専門家とも連絡を取り合います。

お問い合わせ

野々市市教育委員会 学校教育課

Tel 076(227)6162(直通)

